

グローバル・ハタラクラスぐんま

高度人財としての留学生が 群馬に定着する 仕組みをどうつくるか



大学や大学院で学び、日本語能力も高く、専門分野で活躍できる高度人財としての留学生。日本国内での就職を望む留学生は約6割、しかし群馬県内に実際に留まる留学生は1～2割程度という現状にあります。人口減少による人材不足が深刻化する群馬県においては、これらの留学生は、産業の持続可能性を高め、国際的な事業展開の可能性も広げる「地域人財」となります。どのようにして、「高度人財」としての留学生が群馬に定着する仕組みを創るか、これまでの取組や実績をご紹介しながら、よりパワーアップする仕組みをみなさまとともに考え、実践させていただきたいと思っております。ご参集ください。

参加費無料



日時

平成**30**年**3**月**16**日(金)
11:00～**16:45**【開場**10:40**】



場所

前橋テルサ 9階つつじの間
(前橋市千代田町2丁目5-1)

※「グローバル・ハタラクラスぐんま」プロジェクトでは、群馬県内の留学生の就職促進を、県内10高等教育機関を含む40の県内産学官金の関係機関の協働体制を構築し、オール群馬で留学生の就職促進を図ります。本事業は群馬大学が文部科学省「留学生就職促進プログラム」の委託事業として実施するものです。



> 10:40 開場

第1部

11:00~12:15
(75分)

ポスターセッションによる交流会

グローバル・リーダーシップ・プログラムに参加している留学生・日本人学生が活動報告ポスターの前で取組の紹介をします。(どなたでも参加できます)

第2部

12:30~16:45

シンポジウム..... (敬称略)

司会進行/結城 恵 群馬大学 大学教育・学生支援機構

1 12:30~12:50 (20分)



開会挨拶

群馬大学/学長 平塚 浩士
群馬県/知事 大澤 正明
群馬県商工会議所連合会/会長 曾我 孝之

2 12:50~13:40 (50分)



高度人財としての留学生への期待

武藤 慶太 群馬銀行 国際営業部 部長
アニタ・マコベツ 群馬大学大学院 社会情報学研究科 2年
増田 晋一 増田煉瓦(株) 代表取締役社長
ニコーラ・ストランビーニ 増田煉瓦(株) 社員・元留学生

3 13:45~15:20 (95分)



高度人財としての留学生が卒業後も群馬で暮らし・働くための試み 「地域対応型(GLLP)」インターンシップと「業界対応型(HKG)」インターンシップ～

宮内 実 川場村 副村長
永井 則吉 永井酒造(株) 代表取締役社長
藤倉 恒喜 サンデンホールディングス(株) 総務人事本部 人事統括室長
山田 浩樹 群馬県企画部 国際戦略課 課長
GLLP/HKGインターンシップに参加した留学生・日本人学生

休憩 10分

4 15:30~16:00 (30分)



留学生が群馬に定着する仕組み ～グローバル・リーダーシップ・プログラムとインターンシップ協議会～

結城 恵 「グローバル・ハタラクラスぐんま」プロジェクト 企画・運営責任者 群馬大学教授

5 16:05~16:40 (35分)



群馬に優秀な留学生を送り出すために ～「グローバル・ハタラクラスぐんま」コンソーシアムからのメッセージ～

加盟40機関・団体の委員

16:40

閉会挨拶

窪田 健二 群馬大学 理事 (教育・企画担当)

申し込み先

E-mail: en-glocalhk@ml.gunma-u.ac.jp

①お名前、②所属、③ご住所、④TEL、⑤E-mailを明記のうえ、お申し込みください。

※上記記入事項については、本シンポジウム参加者名簿の作成および希望者への案内以外の目的には使用しません。

問合せ先



群馬大学「グローバル・ハタラクラスぐんま」プロジェクト推進室

TEL/FAX : 027-220-7382 E-mail : en-glocalhk@ml.gunma-u.ac.jp